

はじめに

このたび、奈良教育大学は、外部評価を実施し、その成果を刊行することになりました。実施にあたり、認証評価機関の独立行政法人大学評価・学位授与機構（以下、「機構」という。）の評価を受けるべく、機構の設定した「基準」とその細分類の「観点」に沿った自己評価書を作成いたしました。

認証評価は、「教育の質の保証」を点検しますので、今回の外部評価は本学の教育体制や教育活動に関して外部有識者の御指摘や御提案を賜る機会となりました。機構の認証評価では、11個の基準と104個の観点が掲げられておりますが、教育と多少関連が薄い「財務」及び「管理運営」の基準は外部評価の対象外といたしました。

外部評価は、近畿の3教育大学より、大学評価に造詣の深い1名ずつの先生方に外部評価委員に御就任いただくと同時に、（本学卒業生を採用いただいている）大阪府と奈良県の教育委員会からも1名ずつ御参加いただき、5名の方々による外部評価委員会で実施いたしました。評価委員の先生方には、御多忙にもかかわらず、本学の自己評価書の綿密な点検・吟味の御手数をおかけいたしました。また、忌憚のない、かつ建設的な御意見を賜りました。

本学として、これらを真摯に分析・検討し、今後の教育全般の改善・充実の糧とさせていただき所存です。

客観的な目で本学の教育を見渡していただき、我々が十分に目配りできていない点への御指摘や御意見を賜り、身の引き締まる思いでございます。

最後に、5名の外部評価委員の先生方には、本学のために労を執っていただいたことに感謝いたしますと同時に、委員長として本外部評価報告書を取りまとめいただいた大阪教育大学の栗林澄夫先生に厚く御礼申し上げます。

平成19年3月

国立大学法人奈良教育大学
学長 柳澤保徳